

平成27年4月26日執行

清瀬市議会議員選挙 選挙公報

清瀬市選挙管理委員会

信頼・行動・実績の20年、 清瀬一筋!

真心のご支援に支えられ、5期20年間、「どこまでも人の心を重んじ、人の心に応える」をモットーに皆さまから寄せられた課題に真正面から取り組み、議会で取り上げ、市に提案、要望し多くの実績を積み上げることができました。
本格的な人口減少社会への対応、新たな行政システムの構築に向け、しっかりと清瀬の「かじ」取りを行い、高齢者を支え合い、子どもたちをすこやかに育み、安全で潤いのある生活を送れる清瀬をめざし、全力で働いてまいります。
皆さまのより一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



にしがみ はた 西畑はるまさ

公明党公認

西畑はるまさの未来をつくる

- 女性のための産後ケア対策など子育て支援、がん対策など健康支援
- 保育所の待機児童解消など子育てしやすい環境を推進
- 幼児教育無料化へ向け、更なる保護者負担の軽減を推進
- 災害に強いまちづくりやゲリラ豪雨などに対する雨水冠水対策
- コンビニでの住民票などの発行や梅園地域市民センターの整備

西畑はるまさの主な実績

- ◆ 65歳以上の各種がん検診事業の自己負担免除
- ◆ 六小正門通り通学路安全対策を推進
- ◆ 全小中学校の普通教室にエアコンを設置
- ◆ 市税のコンビニ収納を実現
- ◆ 竹丘3丁目に接する全生園の落葉樹の剪定を実現

西畑はるまさのプロフィール

- 1954年3月、大阪市西区生まれ ● 岡山理科大学理学部応用化学科卒
- 1995年4月、清瀬市議会議員初当選。現5期
- 市議会決算特別委員会委員長、建設常任委員会委員長、文教常任委員会委員長などを歴任。現在、建設環境常任委員会委員長、新庁舎建設耐震化特別委員会副委員長、清瀬市監査委員
- 公明党北多摩第1総支部副総支部長、党清瀬第3支部長 ● 妻と3女の5人家族。61歳

市民が主役、温ったか清瀬。

清瀬の「水・空気・みどり」を守り育てるためにがんばります!!

◎さいとう実の基本政策——市民のみなさんにお約束します。

- 1 「水・空気・みどり」を守り育てる活動
* 病院内部緑化の推進
* 循環型社会への推進
* ゴミ分別のあり方や減量対策の推進
* 空堀川・柳瀬川に沿った水辺環境の整備
* 川・池・湖・田・畑・山・谷・谷・谷の保全
* 自然を生かしたイベントの拡充
- 2 「秋津駅周辺整備」の推進 → 活性化
* 災害に強い、安全・安心の街づくり
* ゲリラ豪雨など都市災害対策の充実
* 雨水対策の促進
* 農産物の産地としての活用
- 3 元気に明るく育ち、学べる
子どもたちに優しい街づくり
* 新型インフルエンザなどに対する対応マニュアルの充実
* おとしりや障がい者、子育て環境づくり
- 4 市財政基盤の確立
* 税金のムダ遣いをなくす
- 5 市民参加による議会改革の推進

プロフィール 1949(昭和24)年6月9日、新宿生まれ(65歳) / 1963(昭和38)年、清瀬市に転入 / 1965(昭和40)年、清瀬中学校卒業 / 1968(昭和43)年、都立四谷商業高校卒業、日本電信電話公社(現NTT)入社 / 1995(平成7)年、清瀬市議会議員選挙に立候補し初当選(〜5期)。この間、多摩北部広域行政協議会常務委員、清瀬市議会副議長、会派「風」代表などを歴任 / 以後、「清瀬の自然を守る会」「ダイオキシン等対策市民協議会」「川づくり清瀬の会」などの市民団体の活動に参加 / 現在、清瀬市ソフトボール連盟役員、清瀬国際交流会顧問、老人クラブ「長生会」副会長、民主党20区総支部議員団長など / 家族は、妻と子ども2人 / 趣味は散策、食べ歩き、タワシウォッチング、音楽鑑賞(ビートルズやフォークソングなどGS世代の曲が中心)

さいとう実さんがんばれ!
山下太郎(民主党・都議会議員)



さいとう実

民主党公認 65歳

政策中心の選挙にするために
・名前の連呼を繰り返すだけの選挙カーは使いたしません
・受け手に迷惑な電話での投票依頼は行いません
・ハンドマイクで政策のみ訴えます

完全無所属の現職議員は私だけになってしまいました。最優先は党勢拡大ではなく、清瀬のまちづくりのために、多様な立場から、真剣で開かれた議論をすることです。子どもたちにツケを回さず、行革で財政再建を進める。あたりまえの市民感覚で、税金のムダづかいをなくす。多様性は豊かさ。誰もが能力を発揮できる共生社会へ。市民目線で行政をチェックし、政策提案する議会を。議員は名誉職でなく、専門の専門職として働くべき。

私の政治姿勢

◆いかなる政党・団体からも支援を受けません
地方議会に政党色は不要です。しがらみが改革を阻害するので、完全無所属。市長に対しては是非々々で臨みます。

◆口利きは絶対にしません
有権者の個人的な利益への口利きは一切しません。あくまで全体の奉仕者として働きます。

無所属
石川秀樹

完全無所属の現職議員は私だけになってしまいました。最優先は党勢拡大ではなく、清瀬のまちづくりのために、多様な立場から、真剣で開かれた議論をすることです。子どもたちにツケを回さず、行革で財政再建を進める。あたりまえの市民感覚で、税金のムダづかいをなくす。多様性は豊かさ。誰もが能力を発揮できる共生社会へ。市民目線で行政をチェックし、政策提案する議会を。議員は名誉職でなく、専門の専門職として働くべき。



石川秀樹



携帯サイトもご覧ください

- 昭和38年生まれ 清瀬小→清瀬三中→清瀬高→東京学芸大卒
 - サラリーマン出身 営業・広報・マーケティング業務などに従事。
 - 福祉の現場を知るため日本社会事業大学大学院で学んだのち、老人ホームの施設長を務める。
 - 清瀬市青少年委員の代表として青少年対象の社会教育活動を実践する。
 - 32歳で市議会議員にトップ当選。現在4期。
 - 家族 妻・長男(8歳)・次男(3歳) 子育て真っ最中!
- ホームページもご覧ください「清瀬 石川秀樹」で検索

「福祉」が私の原点

— 差別のない社会をつくりたい —

高すぎる国民健康保険税
ひとり5000円引き下げを

51億円の市役所建替え計画を見直します

- ▶ 特養ホームを増設し、待機者の解消を
- ▶ 産科・小児医療の充実を
- ▶ 介護保険料の負担軽減を
- ▶ 野塩地域市民センターの早期耐震化を

【プロフィール】 1976年山梨市生まれ。日本社会事業大学児童福祉学科卒業。学童クラブや障がい者施設に勤務。2007年清瀬市議会議員に初当選。市議会議員2期、福祉保健常任委員長など歴任。趣味はカラオケ。資格：社会福祉士。家族は夫。

安倍政権 NO 海外で戦争する国づくりは許しません!

いつでも求職の相談ができる「就職相談室」を清瀬に実現しました。

現市政と一緒に、市民に負担増をもたらす、サービスカットを行ってきた自民・公明・民主は許しません。
憲法9条を守り、くらしを応援する市政を実現するために、私を引き続き議会でも働かせてください。

期待します
宇都宮 健児
(元日弁連会長・弁護士)



深沢まど子

日本共産党 39歳

誠実・真剣! 安心・安全の要!!

2期8年にわたり、皆様から寄せられた健康、福祉、子育て、教育、防災、まちづくり等での様々な問題を議会で取り上げさせていただき、多くの実績を積み重ねることができました。どこまでも「お一人おひとりの声を大切に、誠実に」をモットーに、一つひとつの問題に真剣に取り組み、いや増して皆様のお役に立てるよう全力で頑張っております。
皆様のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

西上ただしは挑戦します!

- 災害に強い防災のまちづくりの推進
- 保育所の待機児童解消など子育て支援の推進
- 高齢者にやさしい支援体制の推進
- 成人歯科健診の推進
- 障がい者が安心して暮らせるサポート体制の拡充

実現しました!

- ◆ 東京一のみまわり畑・実現で地域の活性化
- ◆ 木造住宅密集地域にD級可搬ポンプ整備
- ◆ 松山公園に農産物共同直売所の開設
- ◆ 地域市民センター等に緊急ネット環境の整備
- ◆ 65歳以上の方へがん検診自己負担金免除

西上ただしのプロフィール

- 1956年生まれ、創価大学卒業 58才
- 清瀬小学校、清瀬中学校を経て都立久留米高校を卒業
- 日本サーモスタットに25年勤務の後、2007年に市議会議員に初当選
- 清瀬市公明党幹事長、市議会建設環境常任委員会委員長
- JFA公認少年少女サッカー指導員。妻と2男1女の5人家族

URL <http://nishigami.komei.in>



にしがみ がみ 西上ただし

公明党公認

愛するまち清瀬に全力投球!

まちづくりについて以前から言われている言葉に、「よそ者、若者、ばか者」という言葉があります。まちづくりには、客観的なよそ者の視点と、若者の元気と、馬鹿と思えるくらい一生懸命に活動するばか者が必要という意味です。私は、愛するまち清瀬がさらに発展するよう、「まちづくりのばか者」となるとまののために全力投球していきます。どうかご支援よろしくお願ひいたします!

ともに創ろう清瀬の明るい未来

今後は人口減少時代を迎えます。清瀬市は2040年頃には6万人程度の人口に減少し、高齢化率も38%になると予測されています。まちの衰退が予想される中、将来への対策を進めて私たちのまちが存続し発展するようにしていきましょう。そのために、清瀬に子育て世代を呼び込むよう、一層の子育て支援充実や、清瀬をもっと人気あるまちにするためのまちづくりを進めます。これからのまちづくりについて、皆様のご意見をぜひお寄せください!

渋谷のぶゆきの今後のまちづくり政策

- 若い子育て世代の声を反映し、子育てしやすいまちをつくります
- いじめ・不登校・学力低下など教育問題を改革します
- お年寄りが安心して暮らせる福祉政策を推進します
- 清瀬市における結核医療の歴史と実績を世界遺産に
- 清瀬に人を呼び込む観光政策を推進します
- 農業・商業・工業の連携による活性化を推進します
- 災害に強いまちづくりを推進します

私も推薦します!

清瀬市長 渋谷 金太郎 衆議院議員 木原 せいじ 都議会議員 野島 善司



プロフィール
1968年8月2日生まれ 46歳 しほ A型 家族 妻長女父愛犬
1984年 清瀬市立清瀬中学校卒 / 1987年 私立豊南高校卒 / 1992年 拓殖大学政経学部卒 / 1992年 渋谷メンテナンズ有限会社 入社 / 1996年 東海大学大学院政治学専攻修士課程修了 / 1999年 清瀬市議会議員当選以後4期連続当選、市議会総務文教常任委員長、議会運営委員長などを歴任 <http://www.shibusawa.jp>
自由民主党推薦 清瀬市医師会推薦



渋谷のぶゆき

健康づくり・生きがいくくり

そしてみんなで

子育て支援!

- ◎ 高齢化社会への対応
- ◎ 子育て環境の充実と支援
- ◎ 災害に強いまちづくり

これから、毎年30万人単位で人口が減っていきます。少子高齢化・人口減による教育・福祉などの行政サービスの維持が懸念されます。

一人一人が「体と脳」の健康に毎日のサイクルを考へてみましょう。そして、それを強い意志で持続させましょう。



友野ひろ子

自由民主党

貧困なくし誰もが人間らしく 生きられる社会を

国民健康保険税 一人5000円 引き下げを

待機児解消を求めつづけ
認可保育園 283人分の
定員増が実現!

- 特養ホームの増設
- 介護保険の負担軽減
- 産科・小児科の充実
- 南口地域に児童館・多目的施設の設置
- 都営住宅使用承継を一親等に拡大

消費税8%に毎月のように上がる物価、給与も年金も目減りし「明日の生活も不安」と悲鳴があがっています。さらに国保税や介護保険料の値上げ、保険証のとりあげや差押えまで。この3月には市立保育園を2つ廃園…冷たい市政を許せません。

今こそ、暮らしを応援する市政が必要です。私は貧困と格差をなくし、誰もが人間らしく生きられる清瀬市政をめざします。どうか、引き続き市議会で働かせて下さい。

安倍政権の暴走 STOP! 原発ゼロ!

「戦争する国づくり」許しません
若者を戦場に送るわけにはいきません。憲法9条をいかに、戦争もテロも核兵器もない世界へ、日本は先頭に立つべきです。

期待します 宇都宮 健児 (弁護士・日弁連元会長)

はらだ博美 ☆1975年熊本県生まれ、39歳。日本福祉大学卒業。
☆2003年市議会議員初当選。現在、副議長、福祉保健常任委員。☆学生時、就職難に泣き寝入りしない女子学生の会代表として活動。☆家族は、夫。



原田ひろみ

日本共産党

39歳

市民とともに創る安全・安心なまち「清瀬」を!

どんなに大きな目標を掲げても、実現しなければ何もなりません。市民の地域活動を、よりバックアップするため市議会にチャレンジ!

清瀬の防災・防犯力を向上させます!

- ・都立校と連携し、昼間に残された子ども・障害者・高齢者の安全を守る仕組みづくり
- ・家庭と学校外で、子どもたちの安全を地域で見守る仕組みづくり

高齢者が生き生きと安心して暮らせる清瀬に。

- ・高齢者の健康づくりの推進と、サロンのような高齢者の居場所づくりへの支援
- ・介護報酬削減でサービスの低下が予想される要支援者を地域で支える仕組みづくり

文化・スポーツ活動を応援します。

- ・子どもの非行防止の観点から文化・スポーツ活動への支援
- ・市民が趣味や生きがいを見つけ参加できるよう情報発信の強化と活動への支援

自然や郷土の伝統を守り・育て・愛せる清瀬へ!

- ・造園のプロとして、カタクリ・ひまわり・曼珠沙華等、清瀬の自然を守る活動への支援
- ・川祭りやお祭り等、自然や伝統とふれあう活動への支援

ながなわよしゆきプロフィール

1984 大阪府立大学農学部園芸農学卒業
1984 西武造園株式会社入社とともに上京
1997 全国トンボサミット神戸大会実行委員
2010 東京都清瀬市立清瀬第二中学校PTA会長
2010 七小円卓会議世話人

ながなわよしゆき

2011 造園コンサルタント
2011 ヘルパー2級取得
2011 清瀬市まちづくり委員会委員
2012 清瀬市青少年委員会委員
2012 清瀬市消防防犯委員
2015 七小遊園所運営協議会会長
趣味 カレー作り、松山緑地散策
黒澤明監督の映画を見ること

ながなわよしゆき公式サイト <http://www.naganawayoshiyuki.jp>



ながなわよしゆき

無所属 55歳

住みよい街 安心な街・ 清瀬をデザインします!

実現しました!

- 地域猫の去勢費用の補助実現
- 中学生サックス講座一開講
- 市役所にコンシェルジュ設置
- 小中学校校舎の大規模改修を単年度に2校実施
- シニアプロモーション推進本部設置

鈴木たかし 清瀬をつくる3つの挑戦

挑戦3 安心・安全で潤いのあるまちづくり

- 自主防災組織など地域コミュニティを強化し、安心安全なまちづくりを推進します。
- 災害に強い防災のまちづくりや、ゲリラ豪雨などに対する雨水・冠水対策を推進します。

挑戦2 子どもたちが輝くまちづくり

- 保育所の待機児童解消など、子育てしやすい環境をつくります。
- 学校の防犯対策及び通学路の安全対策、学校LAN・ICT教育環境整備を促進します。

挑戦1 健康といのちを守るまちづくり

- 24時間対応、地域密着型介護サービスの拡充など、きめ細かい高齢者支援を推進します。
- 疾病予防を中心とした、成年歯科健診を推進します。

私達も応援します

- 公明党代表 山口なつお
- 経済産業副大臣 高木 陽介
- 参議院議員 竹谷とし子
- 清瀬市長 渋谷金太郎
- 元清瀬市医師会会長 小幡 哲夫
- 元衆議院議員 大野ゆり子

プロフィール

●1963年10月24日生まれ
●創価大学通信教育部卒業 ●大野ゆり子元衆議院議員秘書
●2011年4月、初当選
●総務文教副常任委員長、予算特別委員会副委員長を歴任。
●現在、福祉保健常任委員会委員、議会運営委員会委員、多摩六都科学館組合議会議員、清瀬市土地開発公社評議委員
●清瀬野塚団地自治会長(2010、2012、2013年度)
●四中校区内卓会議議長兼事務局長、四中避難所運営協議会委員
●妻と長女・長男の4人家族 ●趣味は読書と音楽 ●防災士



鈴木たかし

公明党公認

51歳

魅せられるまち きよせの創造に向けて

心温まる人々

- 行政改革・民間活力の積極的活用
- 職員の人育成・市民サービスの向上
- 市民協働の推進
- 安全・安心なまちづくりの推進
- 公共施設改修と耐震工事による再配置
- 消防団員装備品の充実

魅せられる街並

- 都市計画街路の整備
- 清瀬市道整備計画事業の実施
- 雨水計画の促進
- 雑木林の保全・みどりの基本計画の推進
- 環境と地球温暖化防止
- 広域行政の推進

子育てにやさしいまち

- 保育園の待機児解消
- 子育て支援の充実
- 学力向上と体力向上
- 知育・徳育・体育・食育のバランスとれた教育

地産地消の活力

- 清瀬産野菜の知名度アップを図る
- 商店街の振興
- 農業振興指導員の充実
- 生産地域の区画整理事業の推進

お年寄りに安心を

- 高齢者の生きがいくくり
- 元気で暮らせるまち

スリランカとの国際交流

- 日本の幼児教育をスリランカに
- ラリス厚生大臣とコロポ市長と面会

6月24日 実績 プロフィール
昭和24年 清瀬市上戸に生まれる。道南山学園幼稚園教員卒。清瀬市役所職員を経て、学校法人清瀬学園きよせ幼稚園開園。その後、社会福祉法人清瀬きよせ保育園、認定こども園きよせ保育園乳児園を開園。
平成3年 清瀬市議会議員に初当選(6期連続)。総務常任委員会、予算決算委員会、議会運営委員会等の各委員長、市議会議員、東京都市議会・市議会議員会長を歴任。清瀬市民クラブ代表。



中村はきよ

自民党公認

憲法9条を守り 平和な未来を子どもたちに

国民健康保険税 ひとり5,000円 引き下げを

広島・長崎の被爆者、反核運動に生き方を学びました。市民のみなさんと戦争体験・被爆体験をしっかり受け継ぎ、戦争のない真の友好関係を世界に実現するために全力でがんばります。



51億円の市役所建て替え計画は見直します

- ◆避難所である下宿市民センターの耐震化を早急に。
- ◆特別養護老人ホームの増設を
- ◆産科・小児科医療の充実を
- ◆小中学校の保護者負担軽減

宇都宮健児
元日弁連会長・弁護士

私のあとつぎ 山崎美和さんをなんとしても市議会に送り出してください。
宇野かつまる (市議会議員) 畠山 まこと (元市議会議員)

《プロフィール》1965年武蔵野市生まれ、49歳。東京外語大中退。原爆被害者の団体に働きながら核兵器廃絶の活動に取り組む。2000年から昨年9月まで旭が丘分譲団地管理組合法人事務局に勤務。現在、党清瀬市くらし子育て応援室長。家族は夫、息子二人、娘、猫二匹、亀



山崎美和

日本共産党 やまさきみわ

くらしと平和を未来につなぐ 安心して暮らせる町、清瀬に

- ◎高齢者、シングルマザー、DV被害者、障害者など、生活に困っている方々の救済に尽力します
- ◎小・中学校の給食費の無料化をめざします
- ◎様々なトラブルから身を守ることができるように、消費者教育に力を入れていきます
- ◎再生可能エネルギー・プロジェクト立ち上げに取り組みます
- ◎介護保険制度の改悪、消費税増税、集合住宅の家賃の値上げ、TPPへの参加に反対します

- ◎清瀬市男女平等推進条例を尊重し、推進していきます
- ◎非核清瀬市宣言を遵守し、原発の再稼働は認めません
- ◎憲法9条を守り、若者を戦場に送らせません
- ◎道徳の教科化に反対します
- ◎あらゆる差別・偏見のない社会をめざしていきます

◇プロフィール◇
1947年 岐阜県東白川村生まれ
1972年 中央大学文学部(夜間部)卒業
1972年 埼玉県の小学校教員
1977年 清瀬市に転居(旭が丘団地在住38年目)
2002年 (ア)女性会議事務
2014年 11月に夫・布施哲也(元清瀬市議)が死去。彼の遺志を引きついで、候補者募集、家族構成 子2人2人

◇主な活動◇
旭が丘団地自治会役員
生活協同組合委員会
シェルター「けやき」(女性のための非営利緊急一時宿泊所)運営委員副代表
消費者団体連絡会
清瀬女性会議
清瀬・憲法9条を守る会
清瀬・くらしと平和の会
ラマーミウルの会(スリランカの小規模学校支援)

◇市民派のふせ由女を応援します◇
鎌田 慧(ルポライター)
木村まき(横浜事件国賠・原告)
長野美保子(元清瀬市議)
福島みずほ(参議院議員)
福田三津夫(白梅学園大学・非常勤講師)
前田憲二(映画監督)
宮子あずさ(看護師・著書家)
鎌田公代(清瀬・憲法9条を守る会 会長)
阿部洋二(清瀬・くらしと平和の会 会長)

◆ふせ由女を推薦します◆ 社民党・新社会党・緑の党・山本太郎
いろいろな立場の人たちに寄りそい、皆さんの声を市政にとどけます



ふせ由女

無所属

- 森田明美 東洋大学教授
子どもの権利条約東京市民フォーラム事務局長
山田 真 小児科医
天笠啓祐 科学ジャーナリスト
神山美智子 弁護士
竹村英明 脱原発政治連盟「緑茶会」代表
田中 優 環境活動家
想田和弘 映画作家
山口二郎 法政大学教授
立憲デモクラシーの会共同代表
石毛謙子 元衆議院議員
山内れい子 東京生活者ネットワーク 都議会議員
原まさ子 前市議会議員

赤ちゃんから高齢者まで集える居場所を増やします！
だれもが安心してずっと暮らしたいと思えるまちづくりをすすめます。
身近な地域で私たち市民が望む未来像を描き、その実現に向けて力をつくします。

小西みかの決意

- ◆大事なことは市民が決める
- ◆高齢者も障がい者も安心して自分らしく暮らす清瀬をつくる
- ◆子どもが主役
- ◆すべての子どもの育ちを保障する
- ◆エネルギーシフトで持続可能なまちをつくる
- ◆憲法を活かす！
- ◆人権・平和をまもるまちを地域からつくる

http://konishi.seikatsusha.me/



小西みか

清瀬・生活者ネットワーク

活力と優しさ 安心・安全なまちづくり

- 🏠 **地域経済の活性化と活力**
●地域経済のブランド化を更に推進し、経済の活性化を図ると共に、地域間競争に耐え得る活力のある経済基盤の構築
- 🏢 **行政の健全化**
●安定的で持続性のある財政基盤を築くため、更なる行財政改革の実現で、スリムで効率的な良い行政運営とサービスの向上
- 🏡 **地域社会**
●市民と行政との協働による開かれた地域社会
●高齢者の社会参加、健康の維持増進による元気な社会
●安心して子育ての出来る保育環境の整備と更なる充実
- 🌿 **やさしい環境**
●畑や緑を大切に、人に優しい生活環境
●災害弱者対策、雨水対策、子どもの安全対策など、災害や犯罪から市民を守る、安全で安心できる生活環境
- 🎓 **教育**
●子どもたちが生き生きと生活でき、豊かな発想の生まれる教育環境
●学習意欲の生まれる環境と、効率的な指導体制による学力の向上

“あたたかいまち清瀬”をめざして
むずかしいことをやさしく、やさしいことをわかりやすく、自分の持ち味をモットーに、皆様と一緒に考えて行きたい。

プロフィール
昭和19年 清瀬市に生まれる
昭和48年 清瀬市議会議員に就任
昭和54年 清瀬市議会議員に就任(現在4期)
平成11年 清瀬市議会議員に就任(現在4期)
総務文教常任委員長・建設常任委員長・予算特別委員長・決算特別委員長等を歴任

現在
清瀬市議会議員・全国市議会議長会評議員
委員・関東市議会議長会理事・東京都議会議長会理事・東京都私立幼稚園連合会理事・清瀬市議会議員会副会長・消防少年団相談役

私たちが推薦します
清瀬市長 渋谷金太郎
衆議院議員 木原 誠二
下清戸自治会 有 志 一 一
下清戸婦人会 有 志 一 一
青年会議所シニアクラブ 有 志 一 一
たから幼稚園主任 小 島 秀 子
元主任 永 田 瑠 璃



粕谷いさむ

無所属

シルバー世代よ、誇りを捨てるな。

若者たちよ、希望を捨てるな。

この世に生を受けて73年。清瀬に居を構えて25年。クレア駐車場に勤務して7年。時は来ましたが、元赤軍派議長・獄中20年(非転向)を乗り越えてきた格差社会を根絶から覆すべく、すべての世代の先頭に立ちたい。

●堀見孝也プロフィール
1941年 広島県尾道市生まれ
1962年 京都大学在学中にブント(共産主義者同盟)の活動家となる
その後、ブント、三派系全学連連闘に尽力
1969年 共産主義者同盟赤軍派を結成、議長となる
1970年 よどぎハイジャックの前につ連捕され、以後、20年余りを獄中(東京拘置所、府中刑務所)で過ごす
1989年 12月出所後、清瀬市に在住。執筆活動などに従事
2006年 「9条改憲阻止の会」運営委員となり、現在に至る
2008年 清瀬市のシルバー人材センターに登録、クレア駐車場の管理人員労働をはじめ、現在に至る
2010年 沖縄の反米軍基地闘争に連帯、「生前葬」を行う
2014年 『革命バカ一代 駐車場日記』を出版
20年間鑑同様にしてくれた妻と息子、愛猫と暮らしている
無類の映画好き ●清瀬市中清戸在住



しおみ孝也

無所属 73歳

もりあげます！ 愛する清瀬のまちづくり

- 1 未来を支える人づくり
●学ぶ意欲を芽生えさせ、学力向上をめざす学校づくり
●安心して子育てができる環境づくり
●スポーツ、文化を振興し、市民活動団体への支援・環境づくり
- 2 明日をマネジメントするしくみづくり
●人口減少社会にそなえた行財政改革の推進
●より身近な、市民に開かれた議会の推進
●高齢者や障がい者が元気に暮らせる環境づくり
- 3 地域資源を活用したまちづくり
●豊かな自然の保全と都市農業の推進
●安心・安全に暮らせる環境整備の推進
●秋津駅周辺整備をはじめ、都市基盤整備の推進
- 4 時代の変化に対応したまちづくり
●地域資源を活かしたコミュニティづくり
●魅力ある清瀬資源を活かした観光振興
●地域の商工業と農業と産業エネルギーづくり

森田まさひでのプロフィール
●1964(昭和39)年 清瀬市野塩に生まれる ●1980(昭和55)年 清瀬第四中学校卒業 ●1983(昭和58)年 二松学園大学附属高校卒業 ●1988(昭和63)年 帝京大学幼稚園教諭養成所卒業 ●1993(平成5)年 東洋大学文学部教育学科卒業 ●1995(平成7)年 清瀬市議会議員選挙に初当選。以後5期つとめ、総務常任委員会委員長、文教常任副委員長、建設常任副委員長、予算特別委員長、決算特別委員長、多摩北部都市広域行政圏協議会審議会議長、昭和病院組合協議会議員、東京都市取組事業組合協議会議員、柳泉園組合協議会議員、清瀬市議会議長などを歴任 ●その後 新庁舎建設耐震化特別委員会委員長、建設環境常任委員会、議会運営委員会、清瀬市農業委員、議会改革検討会会長 ●現在 清瀬市くらし子育て応援室長、建設環境常任委員会、議会運営委員会、清瀬市農業委員、中学生硬式野球「清瀬ホーニー」代表、空手道「拳威会」顧問 など



森田まさひで

無所属 50歳

- 応援団
- 海渡雄一 (弁護士)
 - 大口昭彦 (弁護士)
 - 両宮処凛 (作家)
 - 宮台真司 (首都大学東京教授)
 - 森てるお (西東京市市議会議員)
 - 鈴木邦男 (一水会最高顧問/評論家)
 - パンタ(中村治雄)(ロッカー/頭脳警察)
 - トシ(石塚俊明)(ロッカー/頭脳警察)
 - 山本直樹 (マンガ家弁護士)
 - 平野 悠 (新宿ロフトプラスワン席席)
 - 山中幸男 (教授連絡センター事務局長)
 - 大下 敦 (雑誌「情況」編集長)
 - 吉本 昇 (社会事業大学卒業生)
 - 江田忠男 (憲法9条の会代表世話人)
 - 洲上太郎 (産産前テントひろば代表)